

(3) 剣道指導者講習会

剣道習技者の中でも実技の研修をなして指導者の資質向上を図るために開催した。

① 期日 昭和43年8月19日（月）20日（火）の2日間

② 場所 福島県営体育館

③ 講師 福島県剣道連盟副会長 小島亀太郎

（剣道8段範士）

福島県剣道連盟理事長 矢内 正一

（剣道8段範士）

④ 内容 講義 剣道一般理論 剣道型の解説 試合法、審判法について

実技 基本動作、型、応用技

試合、審判実技

⑤ 参加者 高校教員 9名

中学校教員 13名

小学校教員 2名

一般 38名 計 72名

参加者は小・中・高校教員のほかスポーツ少年団、体育指導委員、会社工場、自衛隊、警察官等の関係指導者が受講し、年令も40～60才と壮年層以上、有段者は4、5段の高段者が多く充実した講習会であった。

(4) 柔道指導者講習会

① 期日 昭和43年11月6日（水）7日（木）の2日間

② 場所 福島県営体育館

③ 講師 福島県柔道連盟会長（柔道九段） 神田久太郎

〃〃 理事長（柔道八段） 渡辺 虎雄

県高体連柔道専門委員長 紺野周太郎

（柔道七段）

④ 内容 講義 柔道一般理論、柔道型の解説、活法、試合法、審判法について

実技 基本技、応用技、型、活法練習、試合、審判実技

⑤ 参加者 高校教員 20名

中学校教員 14名

小学校教員 1名

一般 17名 計 52名

学校関係者の参加者は、この種の講習会に参加の機会に恵まれない柔道クラブ担当の教員が多く参加し、クラブ指導上非常に適切な内容であったとの声が多かった。

(5) ハンドボール技術講習会

冬期間のゲームとして室内におけるハンドボールの普及が活発になってきている現状に鑑み、競技者の技術強化を図るとともに室内ハンドボールの普及発展に資するため開催した。

① 期日 昭和43年12月14日（土）15日（日）の2日間

② 場所 福島県営体育館

③ 講師 県北ハンドボール協会審判部長 遠藤 道雄

県北高体連ハンドボール専門委員長岩渕 弘

④ 内容 講義 ルール解説、練習法について

攻撃法、防ぎよ法について

実技 基本技術、攻撃法、防ぎよ法、試合による総合技術

⑤ 参加者 一般男子（福大）1チーム

一般女子（福女O G、福西女O G）2チーム

高校男子 2チーム

高校女子 3チーム

計 8チーム 115名

(6) 第3回スポーツトレーニング指導者講習会

サーキットトレーニング、ウェイトトレーニング等の各種トレーニングの基礎理論ならびに実技の研修をなし、体育、スポーツ指導者の指導能力向上を図り、正しく適切なスポーツトレーニング指導の普及に資するため開催した。

① 期日 昭和43年3月26日（水）27日（木）の2日間

② 場所 福島県営体育館

③ 講師 早稲田大学助教授 窪田 登

福島県営体育館指導主事 鈴木 正一

④ 内容 講義 トレーニングの原理

トレーニング施設器具材論

各種トレーニング基礎理論

実技 ウエイトトレーニング

サッキットトレーニング

アイソメトリックス

パワートレーニング

⑤ 参加者 25名

講師の都合により開催期日が年度末となったため、多数の参加者は望めなかつたが、斯道の権威である窪田講師の豊富な体験を通しての実際的な指導内容が参加者に強い感銘を与え効果的な講習会であった。次年度においては11月頃実施したい。

2 各種スポーツ教室

スポーツ団体や学校、職場等で組織化されない分野、つまり運動したくとも場所がない、機会がないという一般の方々を対象として気軽にスポーツに親しめるようその機会と場所を提供して指導助言をなし、正しいスポーツの普及をはかるべく次のスポーツ教室を開催した。

(1) 陸上競技教室

陸上競技の中学生程度の技術を有する者を対象として陸上競技を正しく理解させ効果的練習法を習得させ基礎体力の増進をはかるため開設した。

① 開設日時 および回数

5月4日（土）8日（水）11日（土）15日（水）22日

（水）25日（土）6月1日（土）8日（土）の8回

1回 2時間

② 場所 信夫ヶ丘陸上競技場

③ 講師 福島県陸上競技協会指導部長 青田 峰雄

同 上 指導部員 大槻 博

同 上 指導部員 鈴木 清

④ 内容 陸上競技補強運動、走、跳、投の部門に分け、部門ごとにその基本技法および練習法について指導した。

⑤ 参加者 市内各中学校陸上競技部員 約80名